

令和4年度 第2回 藤沢市立鵜沼中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2022年 7月 8日(金) 10時～
場 所 鵜沼中学校 図書館

出席委員	渡邊 美子 (会長・鵜沼ふれあいトライアングル会長) 小路 成明 (副会長・鵜沼中学校 校長) 浅場 秀男 (民生委員児童委員) 和田 まや子 (鵜沼地区青少年育成協力会委員) 後藤 渉 (鵜沼中学校 PTA 会長) 山口 秀俊 (鵜沼市民センター長) 鈴木 茂和 (元鵜沼中学校校長) 雨澤 義則 (元鵜沼中学校 PTA 会長) 長谷川 友子 (前鵜沼中学校 PTA 副会長) 小澤 明雄 (鵜沼中学校 教頭) 猿渡 千恵子 (鵜沼中学校 教務主任)
次第	1. 副会長挨拶—学校現況報告— (小路副会長) 2. 議 題 (1) 地域諸団体の活動内容の共有 (2) 学校運営や子どもを取り巻く現状・課題把握 3. その他 オブザーバー： 亀本 淳夫 (鵜沼小学校 校長) 中村 浩 (鵜沼小学校 校長) 4. 閉 会 (11時45分)

以上 11 名

協 議 内 容	<p>1. について</p> <p>小路副会長・・・今年度、体育祭や修学旅行、学級懇談会など感染防止対策に配慮しながらも予定通り開催できている。以前の活動を工夫をこらしながら取り戻しているところ。</p> <p>9月の文化祭も文化部の発表の場になるように、安全な開催方法を模索している。</p> <p>2. について</p> <p>(1) 地域諸団体の活動内容の共有</p> <p>雨澤委員・・・KFPの紹介【KFPの成り立ち、活動主旨・組織説明、活動内容報告〈パトロール活動・子どもたちとの交流・地域との交流・おやじ同士の交流・講演会開催〉】</p> <p>藤沢市内のおやじの会25団体ほどあり、連携を深めていきたい。※資料提供有</p> <p>渡邊会長・・・鶴沼ふれあいトライアングルの紹介【(三者連携ふじさわ) 鶴沼中学校区協力者会議 小学校家庭科お手伝いボランティア、イベント開催】※資料提供有</p> <p>和田委員・・・鶴沼地区青少年育成協会の紹介【創立40周年。ビーチクリーン・ウォークラリー水族館見学等のイベント開催。見守りパトロール(小学校1年生の下校見守り)】</p> <p>山口委員・・・上記三団体と学校とは、既に強いつながりがある。それらがこの地域の強み。</p> <p>鈴木委員・・・今あるネットワークを効率よく活用することが大切。学校は地域の人材情報を必要としている。人材バンクのような仕組みがあればよい。</p> <p>(2) 学校運営や子どもを取り巻く現状・課題把握</p> <p>小澤委員・・・コロナ禍前までは、キャリア教育として校外で職業体験をしていたが、昨今はできていない。市内公立中学校は、どこも実施しなくなったのでは。</p> <p>猿渡委員・・・専門学校の先生や職人さんを学校にお呼びしてお話いただいたりしている。</p> <p>生徒数の多い本校は、職業体験の受け入れ先を探すのも難しい。コロナ禍でもあり、新しい試みを考える時期ではないか。</p> <p>後藤委員・・・一般企業でも出張講座(出前授業)などを開催している。コロナの状況にもよるが、そういったものを利用するのもよいのでは。</p> <p>小路副会長・・・大規模校である本校で講座を開催する場合、一講座を少人数にしようとする講座の数も多くしなければならない。校外の職業体験も生徒たちの成長につながる貴重な機会であると認識しつつも、受け入れ企業(団体)の確保が困難になっている。</p> <p>諸々の調整に係る、教職員の負担も大きい。</p> <p>小澤委員・・・フレキシブルに学習支援をしてくれる(授業時もしくは放課後も)人材がいてほしい。</p> <p>3. について</p> <p>亀本校長・・・コロナ感染した教職員の代替教員の確保ができずに大変困っている。本会を通して話しがでている人材バンク(教員免許保持者リスト)があれば良いなどおもってしまう。</p>
------------------	--

次回開催日程 2022年10月28日(金) 10時～
場 所 鶴沼中学校図書館

